



今日から120gのごみ減量にチャレンジしよう！

日ごろの生活スタイルを振り返って、ごみを減らす工夫を身近なところから始めてみませんか。
(↓ごみを減らすときの重さの目安です。※とくに記載のないものは、1個(枚)あたりの重さです。)

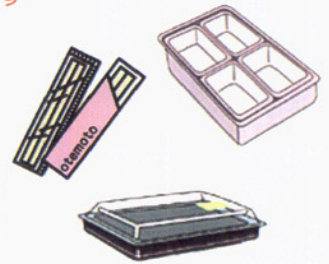
●容器や包装を減らす

レジ袋	10g
食品トレイ	5g
包装紙	5g
ペットボトル(500ml)	23g
アルミ缶(350ml)	16g



●使い捨て商品を減らす

紙皿	10g
紙コップ	5g
紙おしぼり	10g
わりばし	5g
弁当容器	35g



●食べ物を無駄(ごみ)にしない

ご飯(一膳)	100g
卵	50g
大根(10cm)	145g
トマト	240g
バナナ	100g



●再利用などで減らす

シャツをリサイクル	220g
単行本をリサイクル(1冊)	500g
故障した自転車を 捨てずに修理	15kg



< “ごみ減量チャレンジ度” チェックシート >

項目ごとに該当する頻度を選び、最後に数字を合計してください。

	いつも している	ときどき している	していない
買い物に行くときは、マイバッグを持参する。	5	3	1
缶ジュース1本やガム1個など、少しの買い物はレジ袋を断る。	4	2	0
トレイやバック売りではなく、量り売りの商品を買っている。	5	3	1
弁当や惣菜などを買うとき、割り箸や使い捨てスプーン等はもらわない。	4	2	0
本を買うとき、ブックカバーは断る。	4	2	0
同じ製品なら、詰め替えできるものや簡易包装のものを選ぶ。	4	2	0
安売りしていても、家にいっぱいあるものや、必要ないものは買わない。	4	2	0
食材を使い切る料理や、残り物を使った料理で無駄をなくしている。	5	3	1
リサイクルマークの付いた商品を選んで買う。	5	3	1
家で飲むお茶は、紙パックやペットボトル飲料を買わずに手作りする。	4	2	0
キッチンペーパー、ティッシュペーパーより、ふきんやタオルを使う。	5	3	1
生ごみはよく水を切っている。	4	2	0
家でも外食でも、食べ残しはしない。	5	3	1
賞味期限切れの食品を捨てることのないよう、無駄な買い物はしない。	4	2	0
電池は充電式のものを使用している。	5	3	1
紙コップや紙皿などの使い捨て商品は使わない。	4	2	0
生ごみは、コンポストや生ごみ処理機で堆肥化している。	5	3	1
修理して使えるものは、買い替えせずに直して大切に使う。	5	3	1
過剰な包装は断る。	4	2	0
レンタルやリサイクルを積極的に利用する。	5	3	1
小 計	点	点	点
合 計	点		

チェック!

70点以上… ◎ 120gのごみ減量も達成間近!? 新たなチャレンジで、さらなる減量をめざそう!
40~69点… ○ チャレンジはできるだけ毎日実行するよう心掛ければ、120gのごみ減量は遠くない!
39点以下… △ 生活スタイルを見直せば、もっとチャレンジできるはず、身近なことから始めましょう!

——— もったいないからはじめよう! チャレンジ・3R ———



資源集団回収を知っていますか？その1



キレイくん (キ)



クリンちゃん (ク)

ク： ねえキレイくん、昨日うちの物置を片付けたら、新聞とか雑誌とか、ダンボールがいっぱい出てきたんだけど、市では収集してくれないみたいだし、どうやって捨てたらいいの？

キ： それは捨てるんじゃなくて、リサイクルできるんだよ。資源集団回収って知ってる？

ク： 資源集団回収？？

キ： 町内会や自治会、PTAなどの実施団体が、家庭から出る古新聞・古雑誌・古着などを、資源回収業者に引き渡してリサイクルしているんだ。

ク： うちの近所でもやっているのかなあ・・・

キ： 市内のほとんどの地域でやっているみたいだけど、わからないときは環境局に問い合わせれば近くの実施団体を教えてもらえるよ。

ク： へえ、そうなんだあ。この資源集団回収でリサイクルされている古紙類って、川崎市全体ではどのくらいあるの？

キ： ・・・。

平成16年度の資源集団回収量は、市全体で約52,000トンありました。

これは、市内から出る**ごみの総排出量**の**約1割**に相当します。

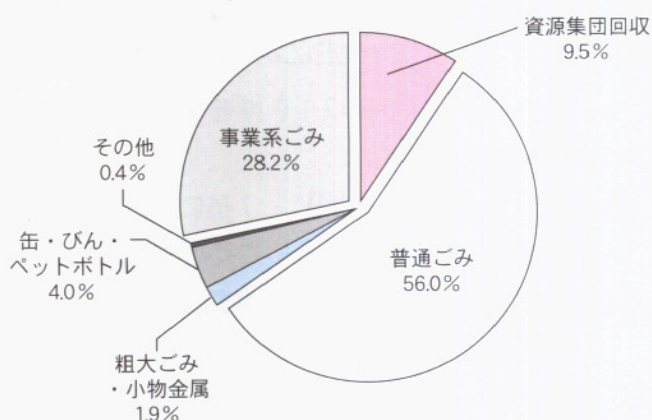
市内のごみ排出量	549,883トン
資源集団回収量	52,221トン

市民の自主的なリサイクル活動である資源集団回収は、焼却処理するごみ量の減量化・埋立処分場の延命化にもつながります。

ごみの減量・リサイクルを推進するため、市では資源集団回収の拡充に取り組んでいます。
3Rニュースでは、今後、この取組状況についても紹介していきます。

※ 資源集団回収について、「ごみ・リサイクルに関するホームページ」(裏面参照)からご覧になれます。

●ごみ総量に占める資源集団回収量●



●回収量の推移●



キ： ごみの中の1割も占めているなんて、資源集団回収は大切な活動なんだね。

ク： リサイクルできるものを捨ててしまうのはもったいないから、わたしも資源集団回収を利用して、古紙類のリサイクルに協力しようっと！



ちょっと一息…

日本発「もったいない」から「MOTTAINAI」へ

最近、「もったいない」という日本語が見直されています。使い捨てが当たり前になっている今日、当の日本人でさえ忘れつつある「もったいない」の精神が、2004年に環境分野の活動家としては史上初のノーベル平和賞を受賞したケニアの環境活動家、ワンガリ・マータイさんの言葉を通じて、「もったいない」から「MOTTAINAI」へ、「世界語」へと大きく飛躍しつつあります。



このワンガリ・マータイさん、2005年2月に京都議定書関連行事出席のため来日した際、日本語の「もったいない」という言葉を知って感銘を受け、後に国連で行った演説で、日本語の「もったいない」という言葉を環境保護の合い言葉にしようと提案し、『もったいない』という言葉は、Reduce（消費削減）、Reuse（再使用）、Recycle（資源再利用）等のアイデアを一言で表現した世界でも類のない言葉であるとして、「資源は有効に利用し、公平に分担していけば、資源をめぐる争いである戦争は回避できるはず」と主張しました。

日本には、古くから世界に誇れる「3R」の精神が根付いていたことを、マータイさんの言葉は改めて思い出させてくれます。

ワンガリ・マータイさん（写真右）…1940年ケニアの生まれ。1977年に現在のアフリカン・グリーン・ベルト・ネットワークを設立。アフリカ全土で植林活動を行うほか、「民主化」や「持続可能な開発」の推進にも積極的に取り組むとともに、独裁政権下のケニアで、公然と政権を批判したことで数度の逮捕と投獄を経験。現在はケニアの国会議員となり、環境・天然資源副大臣も務める。



お知らせ

～生ごみコンポスト化容器・家庭用生ごみ処理機等の購入費を助成！～

生ごみの減量・リサイクルを推進する一環として、生ごみコンポスト化容器・電動生ごみ処理機等の購入費の一部を助成します。

【生ごみコンポスト化容器】 1基につき2,800円（1世帯2基まで）。市指定販売店で購入時、販売店備え付けの申請書に記入してください。（印鑑必要）

【家庭用生ごみ処理機】 購入金額の2分の1以内（限度額は1万円、1世帯1基まで）。申請書類に必要事項を記入し、領収書原本、設置状況の分かる写真または配置図を添えて環境局廃棄物政策担当（〒210-8577住所不要）あてお送りください。

詳しくは廃棄物政策担当（200-2579）までお問い合わせください。



お願い

3Rニュースに関する皆さんの御要望・質問にもできる限り応えていきたいと思えます。

廃棄物政策担当（下記）までどしどしお寄せください。



編集後記

第2号発行にいたる道のりは長く険しいものでしたが、なんとか無事発行することができました。「継続は力なり」と申しますように、できる限り号を重ねていきたいと思えます。また、皆さんの興味・関心に少しでもお答えできるよう、今後も紙面の充実を目指し、がんばっていききたいと思えます。（F）

編集・発行／〒210-8577（住所はなくても届きます）川崎市環境局廃棄物政策担当

（電話）200-2580（電子メール）30haise@city.kawasaki.jp

ごみ・リサイクルに関するHP/<http://www.city.kawasaki.jp.30/30genryo/home/menu/htm>

R100
古紙・パルプ配合率100%再生紙を使用

—— もったいないからはじめよう！ チャレンジ・3R ——